



EDWARD LIPSETT • CHRIS RYAL

江戸川乱歩アンソロジー 黒蜥蜴・陰獣 “The Black Lizard and Beast in the Shadows” 発刊のお知らせ

日本のミステリの礎を築いた江戸川乱歩。しかし、単なるミステリ作家にとどまらず、実に多様な角度から評価を受けています。日本ミステリの歴史に輝く数々の名作やトリックを残す一方で、怪人二十面相や明智小五郎といった魅力的なキャラクターを描きました。また、海外本格ミステリを日本に紹介した貢献者でもありました。乱歩の名前がエドガー・アラン・ポーをもじったものであるのは有名なエピソードですが、このことから海外ミステリへのリスペクトが感じられます。

日本で乱歩の名前を知らない人はいませんが、海外でもその名前は知られています。美輪明宏主演のミュージカル「黒蜥蜴」が高い評価を受けたほか、映画「RANPO」が作られるなど、その独特の世界はミステリファンのみならず、数々のアーティストを魅了しています。

乱歩の作品で開花した怪しくも美しいダークミステリの花を今度は海外へ。乱歩が海外のミステリを日本に広めたように、乱歩の作品を海外でもっと読んでもらえないだろうか。黒田藩プレスではそう考え、特にゴシックミステリーの要素の強い2作品を選びました。「黒蜥蜴」と「陰獣」は、いずれも大正という時代のデカダンスの香りと異形（フリークス）の美を感じさせる作品です。特に「陰獣」は現代につながる暴力とエロティズムの世界を描き、50年以上も前に書かれたとは思えません。「黒蜥蜴」には有名な探偵・明智小五郎も登場し、乱歩を知らない人にとっての入門書としても楽しんでいただけるのではないのでしょうか。



EDWARD LIPSETT • CHRIS RYAL

乱歩の孫にあたる平井堅太郎氏の全面協力の元、出版を進め、解説には日本文化研究の第一人者でありジャパントイムス等の記事執筆で知られるマーク・シュライバー氏を起用しました。英語圏で乱歩の世界を味わっていただく最高の「贈り物」となるのではないかと自負しています。

この国境を越えた文学の広がりや是非、皆様にもお伝えしたく、サンプルをお贈りする次第です。レビュー掲載などをお願いできれば幸いです。

ご不明な点などありましたら、お問い合わせをいただければ幸いです。

黒田藩プレス編集部

出版： 黒田藩プレス
解説： マーク・シュレイバー
ISBN： 4-902075-21-0
ページ： xx, 284
サイズ： 127mm x 203mm
価格： 米ドル 15.00
お問い合わせ：mail@kurodahan.com



EDWARD LIPSETT • CHRIS RYAL

黒田藩プレスについて

黒田藩プレスは出版業界の新しい声となるべく、日本在住の北米人 3 人が 2002 年に設立した出版社です。アジア、特に日本の優れた作品を英訳し、海外で紹介することを目的としています。現在、眉村卓氏の「司政官」の英訳、山田正紀氏の「アフロディーテ」の英訳、朝松健氏編集の「秘神界」の 4 冊、そして歴史的に価値がありながら、2 冊の絶版となった作品の再版：韓国の「九雲夢」の英訳と、Giles 氏の中国に関する本を出版しています。Amazon 等ネット通販で販売しており、おかげ様で好評をいただいております。今後も多数出版を企画しております。

日本の優れた作品を世界へ届けたい、そして世界中の読者の知的好奇心を満たしていくことができたら—黒田藩プレスの限りないビジョンに是非皆様のお力添えをいただきますようお願いいたします。

黒田藩プレス

〒810-0001

福岡市中央区天神 3-9-10 天神松井ビル 403 号

Tel: 092-712-9120

Fax: 092-712-9220

URL : <http://www.kurodahan.com>